



私たちは八ヶ岳山麓の豊かな森林の恵みと積み重ねられた森林文化に支えられ生活してきました。しかし、近年は生活様式が変わり、森林との係わりが薄れ、森林の荒廃が問題視されるようになっています。

このようなときに、私たちは豊かな森林を子供たちの世代に引き継いで行くために、森林をより深く理解し、森林を守る取り組みが必要と考えます。

そこで、私たちは、次のような活動を行っていきます。

- 支障木、危険木等の 森林整備
- 伐採木の有効活用
- 八ヶ岳山麓の里山の森林機能、生物の多様性の保全
- 森づくりや自然観察などの体験機会の提供

私たちは、このような活動を通じて人と森林との新たな関係を作り出し、豊かな森林を次世代にバトンタッチしたいと願っています。



八ヶ岳山麓の初夏

各種技術体験の機会の提供

近年、薪ストーブのある暮らしを求める人が増えています。薪ストーブのある暮らしに不可欠である安全な機械操作を体験できるチェーンソー基礎操作体験会、薪づくり体験会を実施しています。



長野日報 撮影

森づくり部会

森林整備事業（支障木、危険木処理）森づくり部会 作業班



森林整備事業の実践フィールドとして茅野市“市民の森”的整備を行っています。体験入部後に公的研修を受けた会員が週2日を作業目標に活動しています。林業機器を利用して、伐採・玉切・集材作業を行っており、体力を要するうえに常に緊張感が求められますが、お互いに技術を磨きつつ、森での作業を楽しんで、心地よい汗を流しています。



里山の森林機能、生物の多様性の保全 森林観察学習部会



森林を知ることは、森林を守ること、環境を守ることに繋がります。茅野市“市民の森”での樹木、草花、野鳥、昆虫の観察を継続し、保全に役立てます。



伐採木の有効活用

森づくり部会

森林整備作業で生まれる伐採木の有効活用をめざし、ストーブ用の薪づくり、炭焼き、原木きのこ菌打ちの講習会を行います。森林での作業は、森の有用性、森の現状を体感して頂く機会でもあります。



自然観察、森林について学ぶ機会の提供

森林観察学習部会

森林に学び、森林を楽しむさまざまな観察会を行います。茅野市“市民の森”での生物の四季折々の姿、役割を観察するだけでなく、八ヶ岳山麓、県内外の森林へも足を運び観察し、森林を守るために参考にします。そして、森から癒しも頂きます。



森林をより深く理解するためには、勉強会、講演会を実施します。自然の仕組みや森林の多面的機能を理解し、森林資源の有効な活用法を学ぶために幅広くテーマを選びます。



- ◎自然の仕組み、森林の多様性を理解しよう。
- ◎森林バイオマスの有効な利用方法を考えよう。
- ◎地域の風土、歴史を学び将来に生かそう。